

## J Aバンクあいちにおける地域密着型金融の取組状況（平成30年度）

J Aバンクあいち（愛知県下20JAと愛知県信用農業協同組合連合会）では、農業と地域社会に貢献するため、地域密着型金融の推進に取り組んでまいりました。

平成30年度の地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

### 1 農山漁村等地域の活性化のための融資を始めとする支援

#### （J Aバンクあいちの農業メインバンク機能強化への取組み）

J Aバンクあいちでは、地域における農業の担い手との結び付きを強化し、地域を活性化するため、次の取組みを行っています。

#### （1） 農業融資商品の適切な提供

J Aバンクあいちでは、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業の担い手の農業経営と生活をサポートしています。

平成31年3月末時点のJ Aバンクあいちの農業関係資金<sup>(注)1</sup>残高は52,583百万円、日本政策金融公庫等の受託貸付金<sup>(注)2</sup>残高は34,149百万円を取り扱っています。

(注) 1 農業関係資金とは、農業の担い手および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。

2 J Aバンクあいちが農業の担い手の窓口となり、日本政策金融公庫などの受託貸付金の取扱いを行っています。受託貸付金残高には、J A転貸分を含みます。

#### 【営農類型別農業資金残高】

(単位：百万円)

年月	31年3月末	30年3月末	増減
営農類型			
農業	36,898	35,184	1,714
穀作	3,043	2,778	265
野菜・園芸	13,380	11,649	1,731
果樹・樹園農業	1,482	1,532	△50
工芸作物	242	266	△24
養豚・肉牛・酪農	5,609	6,045	△436
養鶏・鶏卵	2,565	2,098	467
養蚕	0	0	0
その他農業 <sup>(注)1</sup>	10,577	10,816	△239
農業関連団体等 <sup>(注)2</sup>	15,685	15,999	△314
合計	52,583	51,183	1,400

- (注) 1 「その他農業」には、複合経営で主たる業種が明確に位置づけられない者、農業サービス業、農業所得が従となる農業の担い手が含まれています。
- 2 「農業関連団体等」には、JAや全農(経済連)等とその子会社等が含まれています。
- 3 一部の統計数値については四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合があります。

【資金種別農業資金残高】

(単位：百万円)

種 類 \ 年 月	31年3月末	30年3月末	増 減
プロパー資金 <sup>(注)1</sup>	31,602	30,450	1,152
農業制度資金 <sup>(注)2</sup>	20,980	20,733	247
農業近代化資金	7,645	7,491	154
その他制度資金 <sup>(注)3</sup>	13,335	13,243	92
合 計	52,583	51,183	1,400

- (注) 1 プロパー資金とは、JA・信連原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。
- 2 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJAバンクあいちが低利で融資するもの、③日本政策金融公庫等が融資するものがあり、ここでは①③の間接的に融資するものと②を対象としています。
- 3 その他制度資金には、農業経営改善促進資金(スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。
- 4 一部の統計数値については四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合があります。

【農業資金の受託貸付金残高】

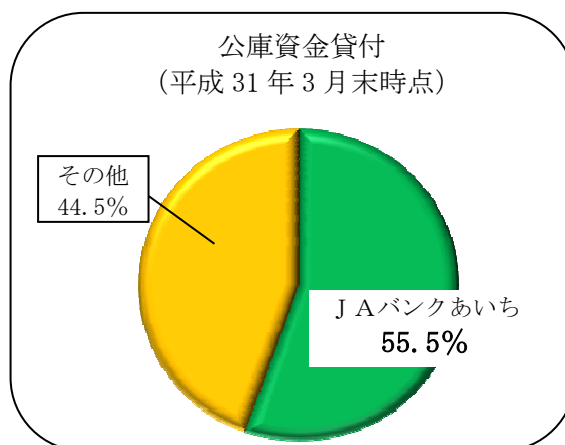
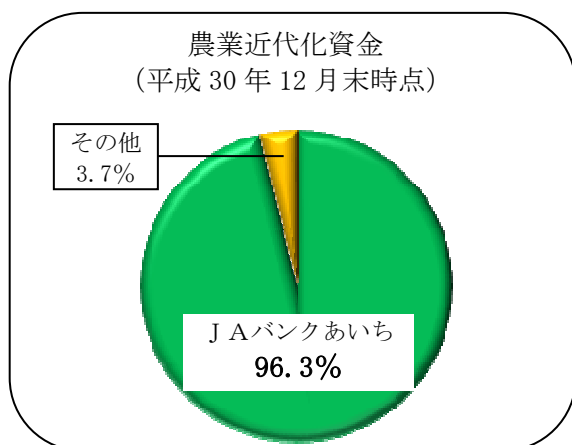
(単位：百万円)

種 類 \ 年 月	31年3月末	30年3月末	増 減
日本政策金融公庫資金	34,149	35,966	△1,817
その他	0	0	0
合 計	34,149	35,966	△1,817

<参考：愛知県の農業近代化資金および公庫資金貸付のシェア>

JAバンクあいちは、主要な農業関係の制度資金である農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いにおいて、トップシェアとなっています。

【愛知県の農業近代化資金および公庫資金貸付のシェア】



(注)その他には、日本政策金融公庫が行う貸付も含まれています。

【農業近代化資金のシェア】 (単位：%)

金融機関	年月	30年12月	29年12月	増減
J Aバンクあいち		96.3	97.1	△0.8
その他		3.7	2.9	0.8

【公庫資金貸付のシェア】 (単位：%)

金融機関	年月	31年3月	30年3月	増減
J Aバンクあいち		55.5	62.1	△6.6
その他		44.5	37.9	6.6

## (2) 農業の担い手の所得向上や新規就農者の確保等に向けた支援

J A愛知信連は、J A愛知中央会、J Aあいち経済連と連携を図り、県下J Aの営農・経済事業を通じて、県下農業の意欲ある担い手の所得向上等に向けた支援を一層強化するため、

### 1 農業経営にかかわる金融負担軽減に資する支援

### 2 将来の農業の担い手（新規就農者）確保にかかわる支援

### 3 多様化する経営課題に応えるためのコンサルティング機能の発揮

以上の3本を柱として、県域独自企画として平成27年度から平成30年度までの4年間の支援事業を立ち上げ、J Aの総合事業性の発揮のもとで、グループ一丸となって農業所得向上等に向けた支援に取り組みました。

## 2 農業の担い手の経営ライフサイクルに応じた支援

J Aバンクあいちでは、農業の担い手をサポートするため、ライフサイクルに応じて、次の取組みを行っています。

### (1) 新規就農者の支援

J Aバンクあいちでは、新規就農者の経営と生活をサポートするため、青年等就農資金等を取り扱っています。

【新規就農者をサポートする資金の取扱実績】 (単位：件、百万円)

資金名	年度	平成30年度 実行件数	平成30年度 実行金額	平成31年3月末 残高
青年等就農資金		49	479	1,401
就農支援資金（転貸）		-	-	743
合計		49	479	2,144

### (2) 新規就農者研修受入先の支援

J A愛知信連では、新規就農者研修受入先の支援を目的とし、J Aバンクアグリ・エコサポート基金のJ Aバンク新規就農応援事業と連携して、J Aバンクあいち就農研修応援事業に取り組んでいます。

【平成30年度新規就農者研修受入先の支援の取組実績】 (単位：先、千円)

新規就農者研修受入先	助成金額
48	40,240

### (3) 経営不振農家の経営改善支援

J Aバンクあいちでは、関係機関と協議するなど、農業の担い手の経営改善・再建に向け、次のとおり取り組んでいます。

【平成 30 年度の農業の担い手の経営改善支援等の取組実績】 (単位：先)

取引先数 債務者区分等		期 初 経 営 改 善 支 援 取 組 先 A	Aのうち	Aのうち	Aのうち	再生計画 策定率 = a / A	ランクア ップ率 = b / A
			再生計画を 策定した先 数 a	期末に債務者 区分がラン クアップし た先数 b	期末に債務者 区分が変化 しなかった 先数 c		
正常先①		9	9		9	100.0%	
要 注 意 先	うち その他要注意先②	8	8	2	6	100.0%	25.0%
	うち要管理先③	4	4	0	4	100.0%	0.0%
	破綻懸念先④	11	8	1	10	72.7%	9.1%
実質破綻先⑤		48	7	1	47	14.6%	2.1%
破綻先⑥		2	0	0	2	0.0%	0.0%
小計(②～⑥計)		73	27	4	69	37.0%	5.5%
合 計		82	36	4	78	43.9%	4.9%

(注) 期初経営改善支援取組先および債務者区分は平成 30 年 3 月末時点でのものです。

### (4) J Aバンクあいちにおける講演会・セミナー等の開催状況

J Aバンクあいちでは、農業の担い手等の経営を支援するため、講演会・セミナー等の開催および開催実施に向けた活動に次表のとおり取り組みました。

【平成 30 年度 講演会・セミナー開催実績】

講演会名	関係 J A 名	参加者	内 容
野菜づくり教室	J A なごや	組合員及び 利用者 2,102 名	野菜づくりについての基本的な知識 や実演・実習
農と住の調和を考える会		組合員 305 名	税制等に関する基礎知識の普及向 上、土地活用方法の研修等
確定申告相談		組合員 1,168 名	確定申告書作成支援
相続税対策相談		組合員 106 名	相続税事前対策支援
税制セミナー	J A 天白信用	正組合員及 び不動産関 係業者等 80 名	広大地評価の見直しと生産緑地の 2022 年問題
農業者研修会	J A あいち尾東	認定農業者 及び新規就 農者 14 名	講演：都市農業の実践と今後の展望 (講師：白石農園 白石好孝)

講演会名	関係 J A 名	参加者	内 容
アグリスクール	J A 西春日井	管内希望者 16 名	野菜の専門的な栽培技術・知識の習得
確定申告研修会	J A あいち知多	組合員、職員 46 名	平成 29 年度分確定申告書作成支援 e-tax による申告導入支援
農業通年講座		組合員 93 名	農業体験コース・野菜習得コース 果樹・花卉習得コース
産直出品者栽培研修会	J A 愛知西	産直会員 199 名	直売場にて売れる野菜作り及び種子紹介
施設園芸新技術研修会		施設農家 35 名	モニタリング及び炭酸ガス施用について
新規就農者セミナー	J A あいち海部	新規就農者等 25 名	講演：私が“経営者”になるまで (講師：農業経営士 児玉学氏)
北部地区合同相続対策セミナー		正・准組合員 42 名	講演：相続の基礎と相続対策について (講師：ハイビックスエーシー山本 高大税理士事務所 山本代表取締役)
農業塾		正・准組合員 50 名	野菜作りの基本的な知識習得
就農塾		正・准組合員 20 名	産直としての基礎的な知識習得
J A 海部東農業塾	J A 海部東	組合員、組合員家族及び利用者 20 名	・講義（座学）と圃場実習（畑） ・野菜栽培の技術習得
農業青色申告部会 税務研修	J A あいち中央	農業青色申告部会員 24 名	講演：「農業に大打撃！消費税」
農業青色申告部会 税務研修		農業青色申告部会員 5 名	講演：「消費税改正：軽減税率とは」
農業青色申告部会 税務研修		農業青色申告部会員 17 名	講演：「『消費税』～消費税の基礎から税率アップの影響まで～」
農業青色申告部会 税務研修		農業青色申告部会員 28 名	講演：「消費税についてー軽減税率とインボイスの基礎知識ー」
農業青色申告部会 指導会		農業青色申告部会員 566 名	記帳指導～確定申告支援
青年部役員との 意見交換会		青年部役員 21 名	青年部役員と J A 役員との意見交換
産直就農塾		申込者 23 名	産直出荷を目的とした栽培指導

講演会名	関係 J A 名	参加者	内 容
いちじくスクール	J A あいち中央	申込者 13 名	いちじく農家の育成
相続税対策セミナー	J A 西三河	組合員 300 名	相続税改正解説とその対応策
農業塾		管内希望者 10 名	露地野菜栽培指導
受付相談会(源泉徴収・ 記帳相談・年末調整)		農業青色申 告会員 375 名	税務・記帳指導等
受付相談会(確定申告・ 消費税)		農業青色申 告会員 375 名	税務・記帳指導等
農業塾	J A あいち三河	管内希望者 14 名	露地野菜栽培指導 (基礎)
第二農業塾 (ステップアップ)		管内希望者 5 名	露地野菜栽培指導・経営販売指導
いちご産地活性化 プロジェクト		管内希望者 21 名	新規就農対策の検討 (ハウス・研修 所の建設)
経営記帳指導		管内希望者 70 名	経営記帳指導・簡易経営診断
水稻青空教室	J A あいち豊田	水稻栽培者 595 名	講演：水稻の品質向上、栽培技術向 上 (講師：農業改良普及課職員他)
麦青空教室		麦栽培者 113 名	講演：麦の品質向上、栽培技術向上 (講師：農業改良普及課職員他)
農業所得記帳指導会		申込者 33 名	講演：農業所得記帳指導及び一般税 務相談 (講師：東海税理士会豊田支部職員)
相続セミナー	J A 愛知東	申込者 38 名	相続全般・遺言信託
上期源泉研修会	J A ひまわり	申告部会員 523 名	源泉対応支援
年末調整研修会		申告部会員 523 名	源泉対応支援
新任確定申告研修会		新人職員 24 名	新人支援研修
確定申告研修会		申告対応職 員 210 名	確定申告研修
確定申告相談会		申告部会員 1,050 名	確定申告支援

講演会名	関係 J A 名	参加者	内 容
とよかわ農業塾	J Aひまわり	管内希望者 40名	農業に興味のある方・農業を始めたい方に基本的な栽培管理の習得をサポート
とよかわ就農塾		管内希望者 5名	就農希望者に対し、栽培の基礎から財務・労務管理など農業経営に必要な知識・技術の習得をサポート
新人簿記講習会	J A蒲郡市	青色申告者 3名	新人支援
上期源泉納付説明会		青色申告書 108名	源泉納付支援
年末調整事前講習会		青色申告者 114名	年末調整支援
年末調整作業説明会		青色申告書 125名	年末調整支援
確定申告事前講習会		青色申告者 159名	確定申告作成支援
確定申告講習会		青色申告者 174名	確定申告作成支援
労務管理研修会		無料職業紹介事業利用者 16名	講演：アルバイト・パート採用時の面接対応 (講師：(株)マイナビ 岡崎営業所)
制度資金勉強会		青年部会員 11名	事業承継（経営移譲）、制度資金、融資助成
税務相談		J A愛知みなみ	組合員 178名
パソコン会員決算説明会	J A豊橋	組合員 67名	パソコンでの青色申告決算書作成時の注意点の説明

### 3 経営の将来性を見極める融資手法や農業の担い手に適した資金供給手法等の提供

J Aバンクあいちでは、農業の担い手の経営実態やニーズに適した資金の提供に努めています。

#### (1) 負債整理資金の提供による償還負担の軽減支援

J Aバンクあいちでは、農業の担い手の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取り扱っています。

【平成 30 年度負債整理資金の貸出実績】

(単位：件、百万円)

資金名	平成 30 年度 実行件数	平成 30 年度 実行金額	平成 31 年 3 月末 残 高
農業経営負担軽減支援資金	0	0	2
畜産特別資金	0	0	15
合 計	0	0	17

- (注) 1 農業経営負担軽減支援資金は、営農に必要な資金を借り受けたために生じた負債の借換えのための制度資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。  
2 畜産特別資金は、過去の負債の償還が困難な畜産経営者に対する長期・低利の借換資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

(2) 動産担保融資の活用

JAバンクあいちでは、農畜産物を担保とした融資を行い、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組みを行っております。

その融資実績は次表のとおりです。

【動産担保融資活用実績】

(単位：件、百万円)

種 類	平成 30 年度末	
	件数	残高
農産物	0	0
畜産物	2	30
その他	0	0
合 計	2	30

(3) 農業関連資金への利子助成等の実施による償還負担の軽減支援

県下JAから農業関連資金を借り入れている農業の担い手の償還負担を軽減し、農業経営の安定を図ることを目的として、全国段階企画と県域独自企画の二つの利子助成事業等に次のとおり取り組みました。

ア 全国段階企画の利子助成・利子補給

(ア) JAバンク利子助成・JAバンクアグリサポート利子助成事業

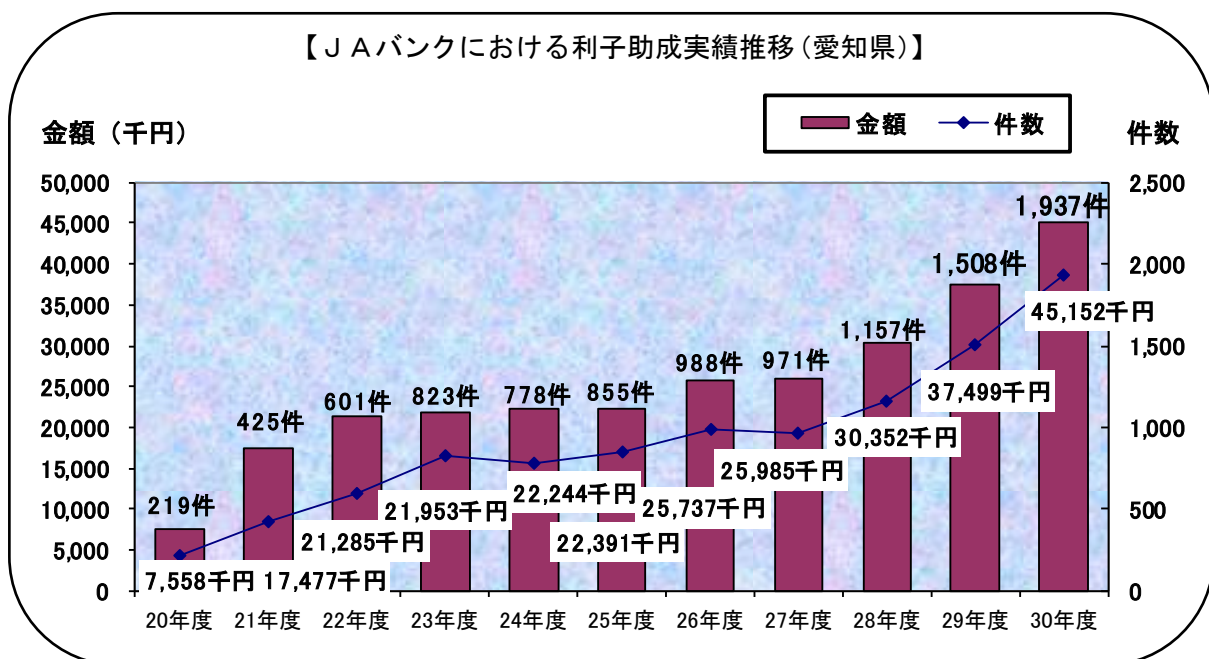
平成 19 年 4 月から農業の担い手に対する農機ハウスローン、担い手応援ローン、スーパーS資金等の融資について、JAバンクアグリ・エコサポート基金が最大年 1%の利子助成を実施し、農業の担い手をサポートしています(平成 31 年 3 月までの利子助成支払実績は、延べ 7,245 件、193,150 千円)。

(イ) JAバンク利子補給

平成 27 年 1 月から農業の担い手に対する農業近代化資金等の融資について、農林中央金庫が最大年 1%の利子補給を実施し、農業の担い手をサポートしています(平成 31 年 3 月までの利子補給支払実績は、延べ 3,017 件、84,488 千円)。



【JAバンクにおける利子助成実績推移（愛知県）】



(注) ・ 平成20年度～平成27年度は(ア)の利子助成件数・金額  
 ・ 平成28年度以降は(ア)の利子助成件数・金額と(イ)の利子補給件数・金額の合計件数・金額

イ 県域独自企画の利子助成・利子補給・保証料助成

JA愛知信連が事業主体となり取り組んでいる利子助成事業等は、次のとおりです。

(ア) JAバンクあいちアグリサポート利子助成事業

平成20年5月から農業の担い手に対する設備資金の融資について、最大年1.0%の利子助成を実施し、農業の担い手をサポートしています(平成31年3月までの利子助成支払実績は、延べ31,131件、345,275千円)。

(イ) JAバンクあいち農業被害支援利子補給事業

平成21年10月から災害により被害を受けた農業の担い手に対する設備資金および復旧等に必要な運転資金の融資について、最大年0.5%の利子補給を実施し、農業の担い手をサポートしています(平成31年3月までの利子補給支払実績は、延べ290件、1,717千円)。

(ウ) JAバンクあいち農業再生支援利子補給事業

平成22年9月から農業の担い手に対する金融円滑化対応の中で農業経営の改善・再生に必要な資金の融資について、最大年0.5%の利子補給を実施し、農業の担い手をサポートしています(平成31年3月までの利子補給支払実績は、延べ48件、640千円)。

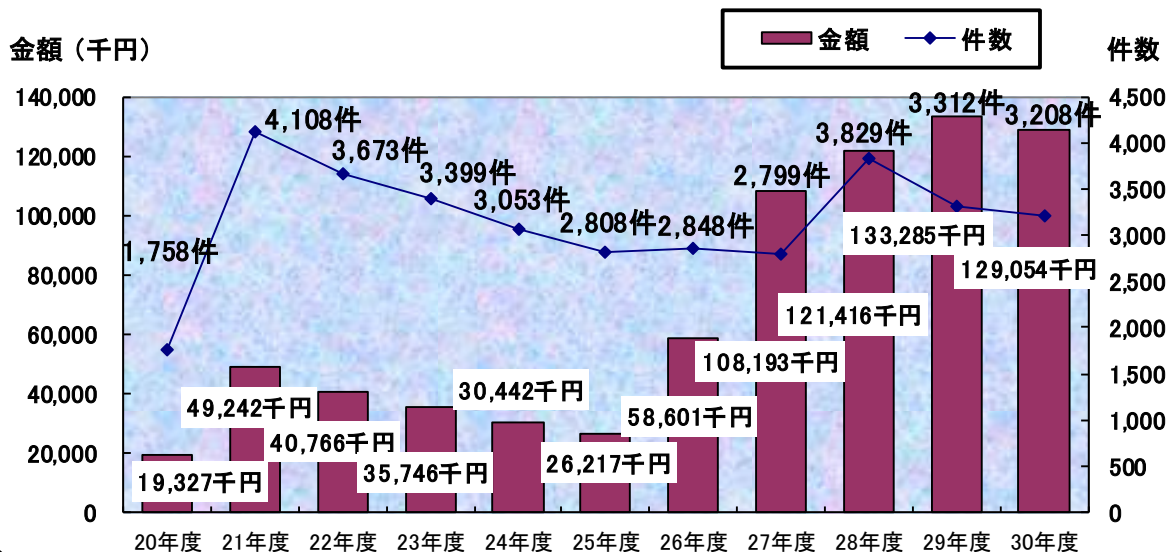
(エ) JAバンクあいち特別利子助成事業

平成24年4月から農業の担い手に対する農業近代化資金の融資について、最大年2.0%の利子助成を実施し、農業の担い手をサポートしています(平成31年3月までの利子助成支払実績は、延べ77件、6,828千円)。

(オ) JAバンクあいち農業資金保証料助成事業

平成26年4月から農業の担い手に対する農業資金(農業近代化資金、アグリマイティー資金、青年等就農資金等)の融資について、愛知県農業信用基金協会に支払う一括前取り保証料額と同額の助成を実施し、農業の担い手をサポートしています(平成31年3月までの保証料助成実績は、延べ3,249件、397,836千円)。

【JAバンクあいちにおける利子助成・利子補給、保証料助成実績推移】



- (注)
- ・ 平成20年度は (ア) の農業近代化資金の利子助成件数・金額
  - ・ 平成21年度は (ア) の農業近代化資金と農業振興資金の利子助成件数・金額の合計件数・金額
  - ・ 平成22年度～平成25年度は (ア) の農業近代化資金と農業振興資金の利子助成件数・金額、(イ) の利子補給件数・金額および (ウ) の利子補給件数・金額の合計件数・金額
  - ・ 平成26年度以降は (ア) の農業近代化資金と農業振興資金の利子助成件数・金額、(イ) の利子補給件数・金額、(ウ) の利子補給件数・金額、(エ) の利子補給件数・金額および (オ) の保証料助成件数・金額の合計件数・金額

#### (4) 地域農業の発展に寄与する農業関連金融商品の開発

JAバンクあいちでは、地域農業の発展に寄与するため、農業関連金融商品の開発に取り組みました。

##### 【農業関連金融商品の開発】

商品名	関係JA名	内容
絆キャンペーン新鮮野菜プレゼント	JAなごや	定期貯金10万円を一口として抽選を行い、758名に新鮮野菜を贈呈
農業体験付き定期貯金「アグリパック」	JAあいち知多	一口当たり100万円以上新規ご契約の個人の方を対象に、キャベツ等の収穫体験を実施
いちご狩り特典付き定期貯金「いちご定期30」	JA豊橋	一口当たり50万円以上新規ご契約の個人の方を対象に、いちご園場での収穫体験（食べ放題、お土産つき）を実施
農業応援定期積金「つみたて！愛知」	県下JA	定期積金50万円を一口として積立1年目と3年目に抽選を行い、当選者に愛知県産農畜産物を贈呈

#### 4 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

J Aバンクあいちでは、地域社会へ貢献するため、食農教育応援事業に取り組みました。

##### (1) 農業に関する教材本の配付

J Aバンクあいちでは、地域の小学生等の農業に対する理解を促進する食農教育応援事業の一環として、教材本「農業とわたしたちの暮らし」の配付に取り組んでいます。

なお、平成 30 年度については、教材本「農業とわたしたちの暮らし[小学校高学年]」を愛知県下小学校 975 校へ 84, 106 セット、「農業とわたしたちの暮らし[特別支援教育版]」を愛知県下小学校および特別支援学校 43 校へ 457 セット、県下 J Aを通じて配付し、学校の授業等において活用していただいています。

##### (2) 食農教育の実践活動

県下 J Aでは、食農教育応援事業の一環として、食農教育の実践活動に次表のとおり取り組みました。

##### 【食農教育の実践活動】

J A名	活動名	活動内容
J Aあいち尾東	親子で学ぶ農業塾	親子参加型の野菜栽培・収穫、田植え、稲刈り等を実施
J A西春日井	農業体験学習・教育	田植え作業から稲刈り（収穫）作業までの米作り体験、管内特産物であるイチジクの圃場や農作業の見学
J Aあいち知多	バケツ稲づくりセットの配布	「バケツ稲づくりセット（種もみ、稲づくりマニュアル）」を学校関係等に配布
J A愛知北	収穫体験	若手営農職員による、さつまいも・大根収穫体験を実施
J A愛知西	農業体験	田植え体験、収穫体験、刈取り体験等
J A海部東	海部東子どものうぎょうきょうどうくみあい	田植え・稲刈り体験、野菜作り体験等
J Aあいち中央	バケツ稲	バケツ稲での米作り体験
	こども農業体験スクール“あおみっ子”	農業体験(田植え、稲刈り、しめ縄作り等)
J A西三河	稲づくり体験	地域農業者等の協力による、小学校 5 年生を対象とした稲づくり体験
J Aあいち豊田	J Aあいち豊田キッズ・サマースクール 2018	地元農産物の紹介やクイズ、テレビ等でおなじみのタレントによる食の大切さを学ぶ講演等の「食育」イベント
J A愛知東	こども農学校	管内の小学校 3～6 年生を対象に農業体験、収穫物の販売体験を実施

J A 名	活動名	活動内容
J A ひまわり	農業施設見学	管内の小学生に対し、花き集出荷センターやとまと集出荷センターの見学を実施
	わい！わい！農園	管内在住の小学生とその保護者を対象に農業体験を実施
	わい！わい！花育教室	管内在住の小学3年生～中学3年生の親子を対象としたアレンジフラワー体験を実施
J A 蒲郡市	親子で食育探検隊	市内在住の小学生以下の親子を対象に、生産者の圃場見学およびクッキング教室を開催
	サツマイモ収穫体験	市内の幼稚園児とその父母を対象に、遊休圃場を活用してJ Aが栽培したサツマイモの収穫体験を実施

以 上